

4年 2 解説	およその数	年 組 名前
------------------------------------	--------------	-----------

146389をがい数で表します。

① 百の位で四捨五入しましょう。

1 4 6 3 8 9
 ↑
 百の位

「3」は切り捨てで百の位より下は0、だから146000になります。


 四捨五入は、0, 1, 2, 3, 4 のときは切り捨て、5, 6, 7, 8, 9 のときは切り上げます。

② 百の位までのがい数で表します。

1 4 6 3 8 9
 ↑
 百の位

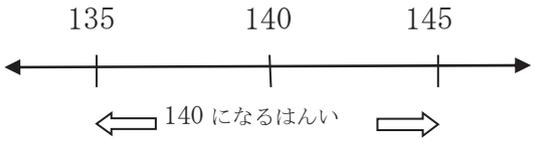
十の位の「8」を四捨五入して切り上げ、十の位より下は0になります。だから146400になります。

③ 上から2けたのがい数で表します。

1 4 6 3 8 9
 ↑
 上から2けた

上から2けたまで表すので、上から3けた目の「6」を四捨五入すると、150000になります。

140以上・以下・未満になるのは、どのはんいかな。



一の位で四捨五入して、140のなるはんいを「135以上145未満」といいます。

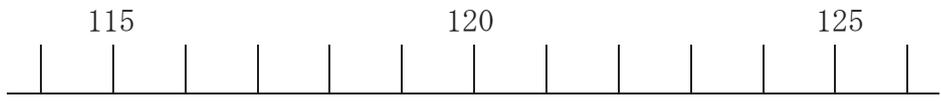
- ・ 135以上…135と等しいか、それより大きい数
- ・ 135未満…135より小さい数
- ・ 135以下…135と等しいか、それより小さい数

★四捨五入して、百の位までのがい数にして、答えを見積もりましょう。

$$\begin{array}{r}
 524 + 173 \\
 \downarrow \quad \downarrow \\
 500 + 200 = 700
 \end{array}$$

十の位を四捨五入して、計算します。和や差を見積もるときには、がい数にすると便利です。

四捨五入して十の位までのがい数にすると、120になる整数のうち、次の数はいくつでしょう。



① いちばん小さい数はいくつですか。
 ⇒120より小さい数で考えると、一の位を四捨五入して120になるのは、115、116、117、118、119の5つの数。いちばん小さい数は「115」

② いちばん大きい数はいくつですか。
 ⇒120より大きい数で考えると、一の位を四捨五入して120になるのは、121、122、123、124の4つの数。125は切り上げになるので130。だから、いちばん大きい数は「124」になるね。